



豊平区ネットワーク会議

ニュース

2016年
(平成28年)
2月発行
第3号

「防災部会」を開催

2月4日(木)、町内会連合会をはじめ、区内の防災団体の関係者ら47人が参加し、豊平区ネットワーク会議「防災部会」が初開催されました。

平成23年に設置されたネットワーク会議には「防災部会」「防犯部会」「交通安全部会」の3つの部会が設置されていましたが、同年3月11日の東日本大震災による防災意識の高まりを受け、全体会議のテーマを「防災」とし、最重要課題として取り組んできました。

このため、これまで個別の部会の開催には至らなかったものの、昨年11月の全体会議で新設された「おもてなし部会」が12月に初開催されたことを契機に、防災についても地域と関係団体による専門的な事業展開を進めるため、「防災部会」を開催することとしました。



挨拶する小林市民部長

部会のはじめに、ネットワーク会議事務局を統括する小林光昭(こばやし・みつあき)豊平区市民部長から「今後、定期的に防災部会を開催し、地域の活動状況について情報交換を行うなど、区の地域防災力を一層向上させていきたい」と、今



防災部会の様子

後の積極的な運営について説明がありました。

続いて、石田司(いしだ・つかさ)防災部会長(南平岸地区町内会連合会 防災担当副会長)により議事が進められ、事務局から防災事業に関する平成27年度報告と28年度計画の説明があり、28年度は7月と2月頃に部会を開催することを決定しました。

平成28年度は「イザールカエルキャラバン」を実施

平成28年度の新たな計画では、阪神・淡路大震災を教訓に災害時における自助、共助のプログラムを親子で楽しく学べる防災訓練として国内外で広がりを見せている「イザールカエルキャラバン!」について説明がありました。

この防災訓練の実施は、地域防災力の一層の向上と、これまで地域と関わりが薄かった若い世代と地域との交流、つながりづくりの一助となると考えられます。開催時期は8月下旬から9月上旬、事前説明会は6月以降に行う予定です。開催場所、実施内容を含めた詳細は、今後、事務局で検討を進めていきます。

「イザールカエルキャラバン!」説明の様子



平昌五輪アイスホッケー予選会場に「おもてなしブース」を設置

2月11、13、14日、平昌五輪アイスホッケー男子2次予選が開催された月寒体育館に、区役所の若手職員が中心となって「おもてなしブース」を設置しました。

豊平らしい趣向で来場者を迎えるブースには、出場選手、大会関係者らへの応援・歓迎の気持ちを伝えるためのメッセージボード「おもてなしの樹」を設置。区職員が制作したアイスホッケーのPR動画も映し、多くの“来豊者”でにぎわいました。

観客をしっかりとおもてなししながら、応援の気持ちをおもてなしの樹に実らせ、その中から厳選したメッセージを日本代表の皆さんへ届けることができました。今回は冬季アジア大会に向けた試行的な取り組みでしたが、工夫を凝らしたおもてなしにより豊平ファンが確実に増えたと感じる3日間でした。



豊平区のみちづくりについての情報をお届けします

「おもてなしワーキンググループ会議」を初開催

1月26日(火)、区内の商店街、大学、主要施設などの関係者17人が顔を合わせて、おもてなしの取り組みを具体的に協議する「おもてなし部会ワーキンググループ会議」が初開催されました。当日は、今後の進め方などを確認した後、各自の活動を報告。今後、6月までに4回開催し、区を挙げた取り組みを検討していきます。



「アップルスマイル」は「おもてなしの街・豊平」を表すロゴマークです。

発行 豊平区市民部総務企画課
〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目
電話 011-812-1240
FAX 011-812-5805